“Where ～?”　　「～はどこにありますか？」

Basic Dialog

Where is my key?　　私のカギはどこにありますか？
It’s on the table.　　テーブルの上にあります。

あるものがどこにあるか尋ねたい場合、Where（ｳｪｱ）で始めます。その後は疑問文の語順【be 動詞＋主語】で is my key と続き、クエスチョンマークで終わります。
答えの文では【主語＋be 動詞＋ある（いる）場所】です。ここでは It is の短縮形 It’s の後 on the table と続きピリオドで終わります。It は主語がもので１つの時に使う言葉です。「それ」と訳される場合が多いです。その後に来る on（ｵﾝ）は「～の上に」という場所を表す言葉です。

○以下は教科書で紹介されている場所を表す表現です。

on the bed	ベッドの上に	on the wall	壁に(かかって)
under the desk	机の下に	under the bed	ベッドの下に
by the desk	机のそばに	by the bed	ベッドのそばに

※　on = ～の上に、（壁などの表面）に　　under (ｱﾝﾀﾞｰ) = ～の下に　　by (ﾊﾞｲ) = ～のそばに
他に between (ﾋﾞﾄｩｳｨｰﾝ) = ～の間に　　in (ｲﾝ) = ～の中に　near (ﾆｱ)= ～の近くに
behind (ﾋﾞﾊｲﾝﾄﾞｩ) = ～の後ろに　　in front of (ｲﾝ ﾌﾛﾝﾄｩ ｵｳﾞ) = ～の前に

次に紹介するのは、みなさんが小学校 5 年生の時に習ったものです。憶えていますか？（We Can! ①）

Where is the treasure?　　宝物はどこにありますか？
It’s under the chair.　　それは椅子の下にあります。
It’s black.　　それは黒いです。

Where is the treasure?　　宝物はどこにありますか？
It’s by the bed.　　それはベッドのそばにあります。
It’s brown.　　それは茶色いです。

Where is the treasure?　　宝物はどこにありますか？
It’s in the basket.　　それはかごの中にあります。
It’s yellow.　　それは黄色いです。

Where is the treasure?　　宝物はどこにありますか？
They are on the desk.　　それらは机の上にあります。
They are red.　　それらは赤いです。

ここで余談。昔、戦国 BASARA というゲームがあり（今も続編があるらしい？）、それにコラボしたアニメがありました。日本語版と海外版 DVD での台詞の対比で面白いものを発見しました。（※注：このゲーム及びアニメの内容は登場人物の名前以外はほぼ史実にそっていません。）
ある回で、怪我をした伊達政宗が、保護された武田信玄邸で真田幸村にいうセリフ。（繰り返しますが、史実ではありません）

画像：第 8 話より

「真田幸村ぁ。俺の馬はどこだ？」
まず、海外版日本語音声の字幕では直訳感が。
“Sanada Yukimura.　Where is my horse?”

次に、吹き替え版でのアメリカ人声優が言ったセリフ。
“Hey there, Yukimura.　Where are you keeping my horse?”

Hey there.とは「やあ」のようにくだけたあいさつです。「真田幸村ぁ」の「ぁ」をよく表していると感じました。
次の疑問文ですが、字幕版の”Where is my horse?”だと「俺の馬見失っちゃった。どこにいるかわかる？」と少々間の抜けた感が否めませんが、吹き替え版の”Where are you keeping my horse?”だと、「俺の馬はどこにつないでいる？（厩はどこだ？）」となり、武将感が出ますね。